

第3号

発行日
2014. 6. 27

Super Highway

スーパーハイウェイ

JR東労組バス関東本部

発行責任者：遠山 真一郎
編集責任者：中世古 俊明
東京都渋谷区代々木2-2-6
JR 新宿ビル 13F
Tel 03-3375-5076 (NTT)

**最終報告とりまとめに向けて、バスの運転者の確保
及び育成に向けた検討会（第3回）開催される！！
～バス運転手不足対策・国土交通省検討会～**

6月19日（金）国土交通省において第3回バスの運転者の確保及び育成に向けた検討会が開かれ、この間の検討を加えたとりまとめ（案）が示されました。

今後、国交省は各委員からの意見を受けた「バス運転者の確保及び育成に向けた検討会のとりまとめ」が示されます。今後は全職場で検証して、バス業界の人材確保と育成を具体的に取り組んでいきます。バス運転者の確保し育成していくことは会社の発展のみならず労働組合活動の担い手の確保と育成にも繋がります。私たちは職場から政策提言を発信して組合員・家族が安心して働ける会社をつくり、これからバス運転者を目指す仲間が安心して入ることができるバス業界の確立を目指して奮闘していきます。



とりまとめ（案）～抜粋～

【対策の方向性】

- ①大型二種免許取得費用に対する助成制度の充実
- ②求人情報やサイトや人材紹介サービス等の積極的活用や高校・専門学校への働きかけ
- ③自社養成施設の充実や高等学校新卒者に対する「バックヤード」の整備
- ④女性運転者のための勤務体系や社内インフラの整備充実やPRの強化
- ⑤労働条件改善の取り組みとして官民一体となった安全運行・労働時間基準の遵守徹底やキャリアパスの多様化（運転者、運行管理、整備、事務等の人事交流）等
- ⑥バス事業者やバス運転者のイメージアップとしてイベント・マスメディアをつうじたPRや大学講座の開設
- ⑦国の支援として「先進的な取り組みに対する支援」「優良事例の『見える化』」「地方運輸局・支局への相談窓口の設置」

私たちの提言

- ①**年功賃金で定年まで安心して働くことができる企業に人材は集まる。人材確保に向けて、国はバス業界全体の労働条件向上に目を向けるべき**
- ②**若年層の人材確保に向けた高校や専門学校からの積極的採用に対する国の支援を要請**
- ③**東北方面の運転者不足の現状に考え、早急な対策を打つべき**

職場からの提言として発信してきた「高校や専門学校への働きかけ」や「キャリアパスの多様化」が対策の方向性に盛り込まれたことは、この間の成果として確認していこう！！